

問合せ票一覧表

件名：兵庫教育大学ウェブサイトリニューアルに係る企画制作業務

※回答に記載の別添資料は、企画競争実施に関する説明会（2024年12月20日開催）参加者にメールでお送りいたします。なお、資料は取扱いにご注意ください。

No.	質問	資料	回答
1	2024年12月20日(金)14時からの説明会に投影していただいた資料について、現行サイトの課題や参考サイト等をまとめいただいた資料に関して、提案者へご共有いただく予定はございますでしょうか。	説明会	企画競争実施に関する説明会（2024年12月20日開催）の参加者へご参考までに別添にて共有させていただきます。
2	「特に学部進学検討者及び大学院進学検討者」がメインターゲットである旨が記載されていますが、進学検討者獲得に対して現状の取り組み・課題についてわかる範囲で構いませんのでご教示ください。 a)サイトへの流入施策として取り組んでいること・今後取り組むこと b)進学検討者獲得に対する課題 c)アクセス解析から見える課題	仕様書3	a) SNS（主にFacebook）でのリンク掲載や印刷物への2次元コード掲載を行っています。今後は、Instagramでのオープンキャンパス開催などの告知などにも取り組みたいと考えています。 b) 大学の概要がわかりづらい点、情報の整理、具体的な学生生活の広報（学生生活をイメージできるような内容、交通の便が悪いので、自動車運転免許証を持っていない学生がどう生活しているのか、大学バスを運行していることなど）、PCでは閲覧できるがスマホでは閲覧しづらいページがある点（表など） c)（アクセス解析結果を活用できていません。）
3	「本学の情報発信力を強化する」とありますが、リニューアル後に追加・強化したい情報についてすでにご検討中のものなど具体的なものがあればご教示ください。	仕様書3	本学の学部や大学院学生がどのように・どのようなことを学んでいるかなど具体的に学生生活がイメージできるような情報、本学ならではの取組・特色に加え、大学ならではのコンテンツ（教員の研究に関することなど）を強化したいと考えています。 まずは、リニューアルにおいて、情報の整理が必要と考えています。
4	「ブランディングを向上させること」とありますが、現在ターゲットユーザーに貴校のブランドはどう受け止められているか、本来訴求したいブランドとの齟齬などがあればご教示ください。	仕様書3	学部入学者へのアンケート結果から、「いろいろな教員免許・資格が取得できる大学、教育内容や教育実習が充実している大学、教員就職率が高い大学」として認知されていると認識しております。 教師教育のトップランナーとして時代の変化に応じて堅実に教員の養成や育成を行っていること、教員養成フラッグシップ大学として令和の日本型学校教育を担う教師の育成を先導し、教員養成の在り方自体を変革していく牽引役として、先導的・革新的な取組を行っていること、教育大学でトップクラスの充実度を誇る教職キャリア開発センターを設置していること、意外と通学もできる大学（大学バス運行）、大学院では働きながら学べるなどといった点も認知していただきたいと考えています。 （「兵庫教育大学スタートガイド2024」（ https://www.hyogo-u.ac.jp/topics/5300570.php ））
5	メインターゲットは高校生ですが、大学院のコースが非常に充実しているように感じました。 学部と大学院どちらを重要視していますでしょうか。	仕様書3	どちらも重要視しています。 ターゲット別に、それぞれトップページからの動線をうまく確保できればと考えております。
6	「本学の情報発信力を強化するとともに、ブランディングを向上させること」とありますが、貴校が現時点で考える今後特に発信していきたい内容、本業務で急務として改善したい課題、要望をご教示ください。	仕様書3	No.2・3の回答をご確認ください。
7	「ブランディングを向上させること」とありますが、競合となる他大学や取り組み等の参考になる大学がございましたらご教示ください。競合や参考大学とと比較してどうアピールするかがブランディングの一環となるため。	仕様書3	国際教養大学様（訪問者別メニュー、コンテンツ）、東京海洋大学様（訪問者別メニュー、コンテンツ、統一感のあるデザイン）、室蘭工業大学様（コンテンツ分け、サイトマップ）、京都教育大学様（トップページにある動画（大学全体の雰囲気がつかる。））、大阪経済大学様（新着情報やDAIKEIトピックスでのタグ）、國學院大学様（サイドメニュー、サイドメニューの閉じ方）、武庫川女子大学様（全体的な雰囲気（本学学部生は女性が多い。））など、参考になりました。
8	「本学の情報発信力を強化するとともに、ブランディングを向上させること」とありますが、サイトの成果目標は何になりますでしょうか。 例 オープンキャンパスへの参加予約／資料請求／Web出願等	仕様書3	本学の認知度向上や大学・大学院志望者増加が主な目標になります。この目標となるGAなどの指標は、ご相談させていただきたいと考えています。
9	作業や打合せ等はすべてリモートで行うという理解でよろしかったでしょうか。	仕様書3	ご認識のとおりです。双方の意思疎通ができ、作業等にも支障がないのであれば、すべてオンラインで構いません。
10	開発環境は現在どのようになっていますでしょうか？ 現在はクラウドサーバーとは別に開発環境は用意されていますでしょうか？	仕様書3(3)	（後日回答を掲載します。）
11	リニューアル対象ページ数および取り扱うデータの数量について、ご教示いただけますでしょうか。（可能であればディレクトリマップをいただけると助かります）	仕様書4(1)	仕様書4（1）（ア）対象となるページ数は、約1,200ページと認識しております（※トップページなどデザインテンプレートで構成されたページを除く。）。なお、同対象となるページ及びそのページに掲載している画像等のデータ数量は、回答を差し控えさせていただきます。（ページ数は、R7.1.15時点）

No.	質問	資料	回答
12	本業務のサイトリニューアル対象ページは調べると、現時点で1800ページほどあり、教職員専用ページが200ページ弱との事ですので、およそ2000ページがリニューアル対象という認識で合っておりますでしょうか。	仕様書4(1)	仕様書4(1)(ア)対象となるページ数は約1,200ページ、(イ)対象となるページ数は修了生・卒業生連携センターを含めて約550ページ弱と認識しております(※トップページなどデザインテンプレートで構成されたページを除く。)(ページ数は、R7.1.15時点)
13	教職員専用ページにはどのようなコンテンツが掲載されているでしょうか？また、CMSで更新するようなコンテンツはございますでしょうか？	仕様書4(1)	本学教員と事務職員が情報共有できる場として、学内での共有資料、学内で開催する会議資料や各種手続きの説明や様式などを掲載しており、すべてPowerCMSで更新しています。
14	日本語ページと英語ページは対になっていませんが、対にする可能性はございますか。	仕様書4(1)(ア)	本学への留学状況を鑑みて、現在のところ対にする予定はございません。ただ、今後、担当部署と検討の上、ウェブページ追加等により内容を充実させる予定です(本学で対応予定です。)
15	お見積りのために教職員ページの中身(機能など)が知りたいのですが可能でしょうか。	仕様書4(1)(イ)	現時点でPowerCMSのアカウントをお伝えし、教職員専用ページをご覧いただくことは難しいですが、別添により一部ウェブページをお示しします。
16	教職員専用ページ及び修了生・卒業生連携センターについて、可能であれば、現状のページのキャプチャを拝見したいです。意図としては、「デザインテンプレートの異なるページ数を把握したいこと」と「1ページごとのボリューム感を把握したい」ためです。	仕様書4(1)(イ)	教職員専用ページの一部を別添によりお示しいたします。修了生・卒業生連携センターは、こちらのURL(https://www.hyogo-u.ac.jp/facility/alumni-collaboration-center/)からご確認ください。
17	「イ」現行クラウドサーバへのデータ転送により管理・運用するサイト」という記載がありますが、別で構築されたサイトをデータ転送しているという事でしょうか。また、データ転送というのは、具体的にどういった操作・挙動をしているか教えてください。	仕様書4(1)(イ)	SFTPによりファイルやフォルダなどをクラウドサーバへ転送し、更新等を行っています。
18	対象外のディレクトリはPowerCMS上別のテンプレートになっているという理解で問題ないか	仕様書4(2)	ご認識のとおりです。
19	「ビジュアルやキャッチコピーにより、本学の魅力を発信し、メインターゲットである高校生の興味を喚起するデザイン性を持つウェブサイトにする。」とありますが、具体的にどのようなキャッチコピー・魅力を訴求したいかをご教示ください。検討段階であれば、検討されている方向性のみでも構いません。	仕様書4(3)(ア)②	具体的なキャッチコピーは現段階ではまだありませんが、閲覧者に認知していただきたい方向性としては、No.4の回答のとおりです。
20	「メインターゲットである高校生の興味を喚起するデザイン性を持つウェブサイト」とありますが、現状のサイトデザインから改善したいポイントや新たに取り入れたいポイントがございましたらご教示ください。(例学生の学ぶ様子を写真でアピールしたい。アニメーションなどの視覚的なインパクトを強くしたいなど)	仕様書4(3)(ア)②	デザインに関して、学生の様子や学生生活が伝わるようにしたいと考えております。不意にカーソルが触れることでグローバルメニューが展開され、ストレスに感じるという学内の声があるので、メニュー系は使いやすく・わかりやすく・閲覧者ごとに動線が確保されたスマートなものにできればと考えます。 *No.35の回答もご参照ください。
21	「スマートフォンやタブレット端末などのモバイルレイアウトにも最適化したレスポンシブ対応とすること。」とありますが、現サイトの端末ごとの閲覧状況をご教示いただけますでしょうか。	仕様書4(3)(ア)⑤	別添のとおり共有させていただきます。
22	印刷はウェブサイトの見た目そのままでも問題ないでしょうか。つまり、ヘッダやフッタがない状態でも必要な情報(メインコンテンツ)が入っていれば問題ないとなりますでしょうか。	仕様書4(3)(ア)⑥	ヘッダーやフッターはなくても構いませんが、大学名は表示させてください。
23	印刷対応において、ヘッダーフッターを含むすべての画面を表示されているレイアウト固定で印刷する仕様をご希望でしょうか。コンテンツ部分(ヘッダフッタを含まない)を、印刷時にもれなく出力できれば問題ないでしょうか。レイアウトの固定度合いによって対応ボリュームに差が出ますため回答いただければ幸いです。	仕様書4(3)(ア)⑥	
24	対象は全ページでしょうか？	仕様書4(3)(ア)⑥	対象は、4(1)(ア)及び(イ)です。 なお、(1)(ア)(①日本語サイト、②大学院コース紹介サイト、③英語サイト)は、「 https://www.hyogo-u.ac.jp/ 」を構成する全ページから、(1)(イ)及び(2)(ア)(イ)を除いたものとなります。
25	「コンテンツやウェブページを統合する場合を除き、基本的にはURLの変更が伴わないようにすること。」とありますが、サイト構造設計を行う際にユーザーにとって使い勝手のよい階層構造にするため既存ページのURLが変更になる可能性があります。そちらは許容範囲内でしょうか。	仕様書4(3)(ア)⑦	許容範囲と考えます。 ただし、事前にどのページが該当するのかを共有いただき(学内担当部署にも確認を要するため)、旧URLから新URLへ誘導する仕組みの構築をお願いします。
26	「閲覧者が目的の情報を探するため、主要な検索エンジン(Yahoo!やGoogleなど)でのキーワード検索を利用することを想定し」とありますが、こちらについて下記ご教示ください。 a)図の流入が多いキーワード b)図に流入が獲得できていないキーワード 可能でしたら、GoogleSearchConsoleの検索パフォーマンス(3ヶ月)→クエリの上位100をご提供いただくことは可能でしょうか。 もしくは一時的に閲覧権を付与いただけると助かります。ご検討お願いいたします。	仕様書4(3)(ア)⑨	時期によって検索ワード等異なりますので、別添のとおり2024年の検索結果のパフォーマンスデータを共有させていただきます。

No.	質問	資料	回答
27	事前相談・調整は実施しますが、公開作業前後で更新を控えていただきたい期間が発生することについては許容いただけますでしょうか。更新作業の停止のみでなく、公開側も一時的にメンテナンス表示にして安全に切り替え作業を実施したく存じます。	仕様書4(3)(ア)⑪	事前に調整の上、対応可能です。年明けから年度末にかけては本学入試時期とも重なりますので、切り替え時期や作業停止期間は、できるだけ早めに協議できればと考えます。
28	著作権フリー、商用利用可等の無料および有料素材の利用もNGの認識でしょうか。（画像、アイコン等）	仕様書4(3)(ア)⑫	著作権フリーなどでウェブサイトやバナーなどでの非営利目的での利用が許可されていても、素材を提供するサイトごとに様々な制限や細かなルールがあるかと思えます。本学ウェブサイト運用期間中も制限やルール等をクリアできるのであれば結構ですが、リスクを伴うと思われるので、利用はNGといたします。
29	デザインで作成するイラストなどは、2次利用を想定していますでしょうか？	仕様書4(3)(ア)⑫	本学において、2次利用することも想定しておいてください。
30	委託者が支給するコンテンツは既存ウェブサイトのテキスト（日本語+英語）とありますが、こちらは新サイトに掲載する文言などのテキストは弊社でライティング、リライトを要するというのでしょうか。	仕様書4(3)(ア)⑫	些細な点は受託者でご対応をお願いできればと思いますが、大幅な修正や新たなテキストが必要な場合は本学で対応します。
31	仕様書に記載の支給素材の他に素材が必要となった場合、受託者にて撮影を行う認識でよろしいでしょうか。	仕様書4(3)(ア)⑫	本学が保有する提供可能な素材写真はお渡しできます。新たな素材写真や動画が必要となった場合は、受託者において撮影をお願いいたします。
32	AA準拠の場合、チェックツールを使用した試験が必要になりますが、使用するツールの想定は現時点でなにか指定はありますでしょうか。また、委託期間中に定期でチェックツールでの確認、改修作業は想定しておりますでしょうか。これらを実施する場合、本業務の予算に含まれますでしょうか。	仕様書4(3)(ア)⑬	使用するチェックツールの指定はありません。リニューアル完了時に、AA準拠を達成できればと考えており、その点も踏まえて企画内容や工程をご検討ください。また、これら（チェックツールによる確認※や達成基準を満たしていない場合の対応などを含む。）の実施は、本業務の予算に含まれます。 ※閲覧が多いページは、人による詳細な確認を実施したいと考えております。実施方法等については、ご相談させていただきます。
33	アクセス解析の対象はリニューアル対象ページのみで合っておりますか？	仕様書4(3)(ア)⑭	ご認識のとおり、仕様書4（１）（ア）の全ページが対象となります。 なお、（１）（ア）（①日本語サイト、②大学院コース紹介サイト、③英語サイト）は、「https://www.hyogo-u.ac.jp/」を構成する全ページから、（１）（イ）及び（２）（ア）（イ）を除いたものとなります。
34	貴学の「情報セキュリティポリシー」を遵守する記載がございますが、受託者側のISMS認証取得は必須でしょうか。	仕様書4(3)(ア)⑯	ISMS認証を取得されていることが望ましいですが、必須ではありません。
35	「「国立大学」「教員養成大学」といったイメージを全面に出すのではなく、メインターゲットである高校生を意識したデザインやレイアウトとすること。」とありますが、こちらについて下記ご教示ください。 a) 国立大学「教員養成大学」といったイメージを全面的に出したくない理由は为什么呢 b) 高校生に向けてどのようなイメージを与えたいかをご教示ください。検討段階であれば、検討されている方向性のみでも構いません。	仕様書4(3)(イ)②	a) リニューアルに係る学内ヒアリングにおいて、スクールカラーも相まって「堅苦しい」「まじめ」なイメージを受けるデザインになっているのではという意見があったことから、この文言を記載しています。なお、「国立大学」「教員養成大学」ということを記載しないしてほしい・連想させないようにしてほしいということではなく、「国立大学」「教員養成大学」から連想されうる「堅苦しい」「まじめ」などのネガティブに捉えられがちなイメージがデザインやレイアウトへ表出しないようにしてほしいということを用意しています（現行ウェブサイトがスクールカラーを基調とした重厚感のあるサイトであるため、明るく爽やかなイメージのデザインやレイアウトにできればと考えております。）。 b) 具体的なイメージは、まだ検討段階です。イメージではありませんが、本学ウェブサイトを訪れる方は、本学への進学を検討してくださっている方など、目的を持っておられる方が多いと思いますので、例えば、進学を検討されている方の背中を後押しできるようなものになればと考えております。
36	過去2年度分以外は移行対象外という認識で合っておりますでしょうか。	仕様書4(3)(イ)③C	仕様書（１）（ア）の新着情報に関しては、過去2年度分を掲載予定です。それ以前の掲載が必要な情報は、本学が作業し、掲載します。なお、（イ）は年度等による縛りはなく、ウェブページ等の精査は不要で、すべて日本語サイトのリニューアルデザインへの変更を行ってください。
37	インスタとFacebookへの投稿は現在どのように運用されているのでしょうか。	仕様書4(3)(イ)③d	現在、本学公式SNSは「兵庫教育大学ソーシャルメディア公式アカウント運用について」（https://www.hyogo-u.ac.jp/about/sns_policy.php）に基づき、運用しており、担当者がSNSごとに更新を行っています。
38	ご要件の中に、「Instagram、Facebookへ連携：とありますがInstagramは画像投稿サービスであるため、性質上難しいと思っています。 こちらはご要件から除外可能ですか？ また、PowerCMSのSNSプラグイン「PowerCMS Social」は2019年に提供を終了しておりSNS連携が難しい可能性がございます。	仕様書4(3)(イ)③d	ご指摘の仕様書4（３）（イ）③dのInstagramに関して、実現が難しい場合は、その旨企画提案説明書に記載してください。Facebookについても同様にご対応ください。

No.	質問	資料	回答
39	「新着情報は公式 SNS (Instagram、Facebook) へ連動して投稿できるようにすること」と記載がありますが、CMSで更新した情報がSNSへ自動で投稿される機能という認識でよろしいでしょうか。	仕様書4(3)(イ)③d)	ご認識のとおりです。なお、自動投稿する記事は、CMSでの記事作成時に、投稿するかしないかを選択できればと考えております。なお、技術的にこの実装が難しい場合は、No.38の回答に記載のとおりご対応ください。
40	「新着情報ごとに本学公式 SNS(Instagram、Facebook)へ投稿するかどうかを選択できるようにすること。」とありますが、こちらの機能は、現サイトでも実装されている機能でしょうか？	仕様書4(3)(イ)③d)	この機能は、現行ウェブサイトでは実装しておりません。 *No.38・39の回答もご確認の上、ご対応ください。
41	現在運用しているPowerCMSクラウドは開発環境は存在するでしょうか？	仕様書5(1)	No.10の回答をご確認ください。
42	リニューアル作業にあたり、開発環境は制作会社さまがご用意されるのでしょうか。	仕様書5(1)	No.10の回答をご確認ください。
43	現在のPowerCMSのバージョンをご教示ください。	仕様書5(1)	現在、PowerCMSのバージョンは「6.4」です。 今年度中にバージョンアップを行い、「6.6」となる予定です。
44	現在のPowerCMSのご契約プランをご教示ください。	仕様書5(1)	PowerCMS「エンタープライズクラウド」です。
45	現在のPowerCMSクラウドの運用費用をはじめとして、契約の範囲で受託者側が支払う費用の金額およびプラン明細を再度ご教示ください	仕様書5(1)	現在、本学で契約するPowerCMSプランは、エンタープライズクラウドです。これ以外に、データ転送量超過に係る費用（平均3,000円程度/月）とPowerCMS Security（33,000円/月）を支払っています。
46	PowerCMSクラウド環境において、テストサイトのご用意は現在ございますでしょうか。 (テスト環境作成の必要有無を確認したく)	仕様書5(1)	No.10の回答をご確認ください。
47	SAML認証のプラグインは現状導入されていますでしょうか。また、それ以外の有償プラグインについて現状導入されている場合、ご教示いただけますでしょうか。	仕様書5(1)⑤	SAML認証プラグインは導入済みで、現在、実装・連携に向けた作業中です。SAML認証プラグイン以外に、有償のプラグインは導入しておりません。
48	「5 SAML 認証のサービスプロバイダ(SP)としての機能を実装すること。6 本学情報処理センターの IdP と連携させること。」とありますが、こちらの機能は、現サイトでも実装・連携済みでしょうか？	仕様書5(1)⑤	こちらの機能は、現在、実装・連携に向けた作業中です。
49	⑤「SAML認証のサービスプロバイダ(SP)としての機能を実装すること」⑥「本学情報処理センターのIdpと連携させること」とありますが、SAML連携に必要な情報はいただけるのでしょうか？ 参考までに今現在はSAML連携はされているのでしょうか？	仕様書5(1)⑤⑥	
50	現状もPowerCMSで同機能は実装されているという理解で問題ないか	仕様書5(1)⑤⑥	こちらの機能は、現在、実装・連携に向けた作業中です。
51	現行のPowerCMSの基本機能でも、当該要件は充足している（PowerCMSで再度実現可能）という理解で問題ないか	仕様書5(2)	①の「一括非公開」はできないと認識しております。
52	「③CMS へアップロードした画像ファイルは、CMS 上で表示させる大きさを加工できること。」とありますが、どこまでの加工を想定されていますか？画像の拡大縮小、トリミングが出来ればよいでしょうか。	仕様書5(2)③	画像のトリミング（掲載する画像の大きさを揃えるなど）ができますと助かります。
53	現在のサーバー構成はどのような構成となっておりますでしょうか？詳細をご教示ください。	仕様書6(1)	今年度中にサーバOSを移行予定で、移行後は次のリージョンとスペックになる予定です。 東日本 (B2s)、仮想CPU：2コア、RAM：4GB、SSD：128GB、OS及びソフトウェア：Rocky Linux 9、Apache/PSGL、MySQL (アルファサード株式会社様ウェブサイトから (https://www.powercms.jp/cloud/#cloud-service))
54	現状利用されているPowerCMSクラウドはサーバ1台構成で、契約しているCMSサーバ上で公開Webも運用していますでしょうか。フロントサーバなどの別途オプションで公開Webサーバを契約はされていないでしょうか。	仕様書6(1)	PowerCMSクラウドはサーバ1台構成で、契約しているCMSサーバ上で公開Webも運用しています。なお、フロントサーバは契約しておりません。
55	現状スペックで特に運用上応答速度等問題ないという理解でよろしいでしょうか	仕様書6(1)	現状、特に問題ございません。
56	PowerCmsSecurityの費用を教示ください。また同機能でも要件は充足という理解で問題ないか	仕様書6(1)	現在、PowerCMS Securityに係る費用として、月額33,000円（税込み）をお支払いしています。 PowerCMS Securityの機能は、こちらをご参照ください。 「PowerCMSクラウドの「PowerCMS Security」で使える機能はなんですか？」 (https://www.powercms.jp/faq/5297.html) 「PowerCMSクラウドに含まれているセキュリティ対策はなんですか？」 (https://www.powercms.jp/faq/5298.html) (アルファサード株式会社様ウェブサイトから)
57	現在のAzureおよびPowerCMSクラウドはそのまま引き継ぎとありますが、現環境をそのままお渡しいただけるのでしょうか？それとも別サーバーにて新たに環境を作り直さなければならないのでしょうか？	仕様書6(1)①	現環境をそのままお渡しいたします。別途同じ内容の契約を行い、新たに環境を作り直していただく必要はございません。
58	PowerCMSクラウドは今後拡張のご予定はございますか。（例：エンタープライズ版→アドバンス版）	仕様書6(1)②	現時点では想定しておりませんが、本学のウェブサイト状況等を鑑みて、必要があれば、今回ご提案いただくことも可能です。ご提案いただく際は、必要とする理由やメリット・デメリット等を企画提案説明書に記載してください。 ただし、拡張に伴う費用や運用費用は、受託者にご負担いただくこととなります。

No.	質問	資料	回答
59	現在使われておりますPowerCMSのプラグインは何を使用されていますでしょうか？	仕様書6(2)(イ)	別添のとおり使用しております。
60	既存の保守業者にインフラ（サーバやネットワーク）に関する質問をする必要性が出てきた場合、実現可能か？	仕様書6(2)(イ)	（後日回答を掲載します。）
61	「運用担当者である本学教職員(主な年齢層 20~40 代)は、必ずしも IT に詳しくなく、CMS の操作に不慣れな可能性も考慮した表現とすること。」とありますが、運用担当者は何名程度を想定していますか？	仕様書6(3)(イ)	正確な人数は把握しておりませんが、運用担当アカウントとして約50登録しており、そのうち約30は部署ごとに登録しております。各部署は1～3人程度が運用しております。 なお、運用担当者のPowerCMSでの主な作業としては、ウェブページ作成・更新、記事の作成や画像等の登録などです。
62	PowerCMSクラウドの管理について、体制面と費用面を明確にするために下記の内容のご確認をお願いいたします。 （アルファサード社へ確認が必要な内容） ・PowerCMSクラウドの契約変更可否 ・契約変更後の新契約形態 ・契約変更後の契約金額 等	仕様書6	公募要領や仕様書等に関するご質問ではなく、PowerCMSを提供されているアルファサード株式会社様へのご質問とお見受けします。確認が必要な場合は、貴社においてご確認をお願いいたします。
63	OS/ミドルウェアのセキュリティ・アップデートは、PowerCMSクラウド提供元のアルファサード社側で行っているようですが、セキュリティ・アップデート適用時には、アルファサード社から通知等が来るのでしょうか。 また、セキュリティ・アップデート時にはサーバ再起動を伴う場合があると思いますが、事前調整等は可能なのでしょうか。	仕様書6	アルファサード株式会社様からアップデートや新たなバージョンの提供を開始した旨のメールが届きます。 こちらからアップデート等を希望する旨を連絡し、双方で日程調整の上、作業いただいています。
64	広告代理店でパートナーの制作会社に制作を委託する場合は不可となりますでしょうか。可の場合の条件などあればご教示ください。	仕様書7(2)	すべての業務を代理店に委託することは不可ですが、外注予定のある業務については具体的な業務内容を企画提案説明書に記載してください。条件は特にありません。
65	テキストや画像の追加・編集・削除等も含まれる場合、月々のコンテンツの変動量はどれくらいでしょうか。	仕様書9(3)	具体的な変動量をお答えするのは難しいですが、令和8年度については、令和7年度末までのリニューアルを終え、実際にリニューアル後のウェブサイトを稼働した後に生じる調整や変更など、受託者に作成いただくマニュアルをもっても、本学で対応が難しい部分にご対応いただくことを想定しています。 （例）トップページに表示させるコンテンツを追加する場合や「重要なお知らせ」の位置変更など
66	コンテンツ変更や修正業務等は、固定費あるいは従量制のどちらでお考えでしょうか。	仕様書9(3)	9（3）に記載する年間48時間程度以内であれば、保守・運用業務費用に含まれますが、この時間を超過するような修正等が生じた場合や年度途中で48時間程度に達した場合は、その都度スポットでご対応いただくことを想定しています。
67	SAMLプラグインは初期費用がかからないとのことですが、すでに導入済みと考えて良かったでしょうか？	仕様書共通	SAML認証プラグインは導入済みで、現在、実装・連携に向けた作業中です。
68	チャットボット利用状況データなどはございますでしょうか。 活用状況を把握し、Webサイトでの配置などを検討したいと思います。	仕様書共通	チャットボットの利用状況（ダッシュボード、問い合わせの多い質問）を別添にて共有させていただきます。 なお、本学のチャットボットは、在学生や受験検討者を対象に運用しています。
69	現サイトに実装されているチャットボット機能は継続して利用されますか？	仕様書共通	現在のところ、継続利用予定です。
70	新着情報は2年以内とのことですが、そのほかのコンテンツ（学長室からの学長式辞、留学だより、修了生・卒業生連携センターお知らせなど）も2年間と考えてよかったですでしょうか。 コンテンツ数の増減があり把握したいと思います。	仕様書共通	仕様書4（1）（ア）の新着情報のみ2年度分としております。それ以外のサイトやコンテンツについては、掲載する記事やウェブページに年度等の縛りはありません。 なお、今回、修了生・卒業生連携センターのサイトは、ウェブページ等の精査は不要で、すべて日本語サイトのリニューアルデザインへの変更のみとなります。
71	大学院コースごとのテーマカラーは決まっていますでしょうか？パンフとWebで相違があったようで念の為ご確認です。	仕様書共通	コースごとのテーマカラーはありません。コースが多いため、専攻ごとに色分けしていますが、色は変更いただいても構いません。
72	現在お問い合わせフォームなどが見当たらず、メールアドレスや電話番号が直接記載されています。 個人情報保護の観点などから導入をしていないなど、理由はございますでしょうか？	仕様書共通	現在までお問い合わせフォームがなくとも不都合等はなく、現状のような運用となっております。
73	日常的な更新ページ数をご教示いただけますでしょうか	仕様書共通	昨年度実績になりますが、仕様書4（1）（ア）①～③の合計で延べ1,200ページ程度の更新や新規作成を行いました（※トップページなどデザインテンプレートで構成されたページを除く。）。

No.	質問	資料	回答
74	貴校は文部科学省の教員養成フラッグシップ大学に指定されており現サイトでもトップページに掲載されていますが、具体的な内容や他の教育大学との違いについてサイト内に説明がない状態です。こちらについて下記ご教示ください。 a) サイトで積極的な情報発信をされていない理由 ※「4.業務の詳細」の(イ)②にて「『国立大学』『教員養成大学』といったイメージを全面に出すのではなく、メインターゲットである高校生を意識したデザインやレイアウトとすること。」とありますが、「教員養成大学」というイメージを定着させたくないため意図的に情報を抑えていらっしゃるのでしょうか。 b) 進学検討者に対してこの情報が認知されているかアンケートなどを取得されたことがございますでしょうか。	仕様書共通	a) うまく広報できていないということに尽きると思います。よく見ていただくと、トップページはこちら (https://www.hyogo-u.ac.jp/about/project/kyoinkyosei_flagship.php) のリンクを貼り、事業の中核を担うC-TEXのサイト (https://www.hyogo-u.ac.jp/c-tex/#gsc.tab=0) もあり、様々な大学・企業等と連携しながら、先導的・革新的な取組を行っています。 b) 認知されているかどうかのアンケート調査を行ったことはありません。
75	競合となる教育大学と比較した際の貴校の立ち位置についてご教示ください。 a) 図の教育大学と差別化できる貴校の特色 b) 学生募集に関する戦略 c) 進学検討者に特に発信したい貴校の情報 進学検討者に認知されていないが発信していきたい情報、または誤解されており払拭したいイメージなどがあればそれも合わせてご教示ください。 d) 教育学部以外の競合のある学部	仕様書共通	a) 教員養成フラッグシップ大学に指定されており、令和の日本型学校教育を担う教師の育成を先導し、教員養成の在り方自体を変革していく牽引役として、先導的・革新的な取組を行っていること、学部では2年生で学校種や教科などに対応した所属するグループや取得する教員免許・資格を決定（1年生でグループ分けは行わず、自身の思い・適正、授業・実習での学修や進路情報などから判断）、教育大学でトップクラスの充実度を誇る教職キャリア開発センター、意外と通学もできる大学（大学バス運行） b) 学部では、本学のことを知っていただくために、「兵庫教育大学スタートガイド」「2分でわかる兵庫教育大学」の作成・広報、担当者による多数の高校訪問。大学院では、複数パターンで対面・オンラインでの大学院説明会開催 c) No.2～4・6の回答をご確認ください。 d) 普段、競合として意識している学部は特にありません。
76	現状、英語ページのモバイル版は存在しない認識でよろしいでしょうか。別のURLで存在する場合はご教示ください。	仕様書共通	ご認識のとおり、英語サイトのモバイル版はありません。
77	ロゴの使用ルールやガイドラインはございますでしょうか。 ご提供可能なレギュレーションやロゴデータがある場合はご支給いただけますでしょうか。	仕様書共通	こちらのウェブページ「スクールカラー、ロゴマーク及びマスコットキャラクターについて」(https://www.hyogo-u.ac.jp/about/public_relations/logo.php) をご覧ください。
78	キャッチコピーの提案にあたり使用不可または好ましくない表現等があればご教示ください。	仕様書共通	使用不可とするワードや表現はありませんが、閲覧者に不快な思い・印象を与えないよう配慮をお願いします。
79	サイト内のメインカラーは変更してもよろしいでしょうか。 ロゴマークに合わせてグリーン系の色味を採用する必要があるかの確認となります。	仕様書共通	変更いただいても構いません。本学のスクールカラーやグリーン系にさせていただく必要はございません。 No.35の回答を踏まえていただき、ご提案ください。
80	教育支援システム「LiveCampus U」と「manaba」はどのように使い分けられていますでしょうか。それぞれの役割についてご教示ください。 また、在学生にとってどのくらいプライオリティの高いものなのでしょうか。 プライオリティが高い場合、TOPページやグロナビの中に導線を設置すべきかと考えております。	仕様書共通	どちらも教育支援システム（LSM）ですが、LiveCampus U はお知らせ配信、学籍管理、履修登録、成績確認、シラバス閲覧等に使用しており、manabaは多彩な学びのツール（教材配付、お知らせ配信、掲示板、小テスト、レポート、プロジェクト学習、ポートフォリオ等）として授業の事前・事後の学びを支援するシステムとして活用しています。 どちらも在学生にとって必要不可欠なシステムです。
81	My HYOKYOがグロナビに一番目立つ色で設置されていますが、プライオリティはどのくらい高いものなのでしょうか。 進学検討者向けのサイトへリニューアルするため、優先度を下げてもよいのではないかと考えております。	仕様書共通	My HYOKYO（＝教職員専用ページ）は、学外の方にとっては閲覧できず、不要なものです。教職員にとっては必要なものです。設置場所の指定はありませんが、わかりづらい場所は避けていただきたいです。
82	現状のGAの分析方法についてご教示ください。 （エクセルデータで管理、Looker Studioを使用など）	仕様書共通	主にアクセス数の推移をExcelで管理しています。改善につながるような分析などの活用はできていません。
83	現状のGAのアクセス権限をいただき閲覧させていただくことは可能でしょうか。難しい場合、分析に必要なデータ情報をいただくことは可能でしょうか。	仕様書共通	必要な情報として足りているかわかりませんが、別添のとおり共有させていただきます。
84	学生向けのサイトのため、PCよりモバイルでの表示が優先かと思いますが、現状PCとモバイルの閲覧比率はどのくらいでしょうか。	仕様書共通	別添のとおり共有させていただきます。
85	現状のGAで計測されている指標の数値と、その指標のリニューアル後の目標値があればご教示ください。	仕様書共通	現在GAを改善等に活かせるよう活用できておらず、指標の目標値も定まっておりません。
86	新規コンテンツを作成する場合、原稿作成をお願いすることは可能でしょうか。 作成内容によるかと思いますが、受託者側で作成が必要などの要望があればご教示ください。	仕様書共通	本学で対応いたしますが、新規コンテンツの内容は事前に協議させていただきます。
87	現在の運用・保守またはGA分析等、サイトに関連する作業を委託されている業者さまの有無についてご教示ください。	仕様書共通	スポットでのウェブサイト改修やトラブル対応を依頼している業者（1社）がおります。
88	サイト改善や運用時の業務効率化のために、別会社が提供する既存ツールやサービスを導入することは可能でしょうか。	仕様書共通	導入することは可能です。企画提案説明書にそのツールに関する詳細（概要やどのようなことが業務効率化に繋がるのか、メリット・デメリット等）を記載してください。なお、導入や運用に係る費用については、受託者においてご負担ください。
89	開発にかかる環境は受託者側で用意する前提でしょうか。	仕様書共通	No.10の回答をご確認ください。
90	SSL証明書は独自で取得し、SSL証明書の購入・更新も受託者側の作業の認識でしょうか。	仕様書共通	SSL証明書の発行や更新手続きは、本学で行います。

No.	質問	資料	回答
91	文字サイズの変更機能（中、大）は必須でしょうか？	仕様書共通	閲覧者のブラウザやその拡張機能で対応可能であると考えるため、不要です。
92	バックアップについては、現状どのような設定、バックアップデータの取得をされていますでしょうか。	仕様書共通	本学でのバックアップに関しては、手動で月1回、クラウドサーバ上の全ファイルのバックアップを取っています。
93	現ウェブサイトのデザインと連動している制作物（パンフレット等）などがあればご教示いただきたく存じます。	仕様書共通	連動している制作物はございません。
94	再委託を通じて請け負った業務も実績として挙げることは可能でしょうか。	受注実績調書	本件で求めている契約実績は大学、大学法人・学校法人又は官公庁のいずれかの組織を契約相手方としており、再委託された実績は該当いたしません。
95	現在もメンテナンス業務等で継続中の契約につきましては、契約終期の欄に「継続中」と記載してよいでしょうか	受注実績調書	ウェブサイト制作等の業務が完了して、メンテナンス、保守等のみ契約が継続している場合は、「メンテナンス継続中」、「保守継続中」等と記載していただけますよう、お願いいたします。
96	受注実績に掲載する名前がNDA（秘密保持契約）の契約上公表できない場合、名前は伏せた状態でもよろしいでしょうか	受注実績調書	大学、大学法人・学校法人又は官公庁のいずれかの組織を契約相手方としていますので、契約相手方が確認ができなければ実績として取り扱うことができません。
97	官公庁ではありませんが独法・公財などの公共団体、大企業であれば直接契約がございました。ページ数としては1万ページ以上のものも含まれます。参加の商流を検討するためにも、こういった実績をもつ企業であれば参加資格ありとしていただけますでしょうか。	受注実績調書	独立行政法人は可能としますが、公益財団法人、民間企業は不可です。
98	「大学、大学法人・学校法人又は官公庁のいずれかの組織を契約相手方とし、」とあるが代理店経由での受注でも問題ないか？	受注実績調書	受注実績については、過去に契約相手方と業務委託を受け、直接契約相手方との作成業務を調整していた実績を求めているため、代理店であっても、実績に該当しません。
99	提案資料は横書きが原則とのことですが、A3の資料を挿入する場合でも横書きである必要がありますでしょうか。	別紙1 企画提案書作成要領1(2)	文書は横書きでお願いいたします。
100	参加表明書に記載する代表者名は本件の責任者（執行役員）でよろしいでしょうか。	様式1 参加表明書	必ず代表者でお願いいたします。
101	業務完了後の業務完了報告書について、フォーマットに指定はありますでしょうか。	業務委託契約書（案）	指定はございません。
102	第5条について、支払期日が明確に分かるよう文言を修正いただくことは可能でしょうか。	業務委託契約書（案）	修正はできません。
103	業務委託契約書内、第14条について、本件で訴訟となった場合、神戸地方裁判所で裁判が行われると記載があります。 遠方の裁判所に向かうことになるため、裁判所を「被告の本店所在地を管轄する地方裁判所」と修正いただくことは可能でしょうか。	業務委託契約書（案）	修正はできません。